

2017年11月29日

三井住友カード株式会社  
株式会社NTTデータ  
東急不動産株式会社  
東急不動産SCマネジメント株式会社

**東急プラザ銀座にて日本初！**  
**銀聯非接触決済『Quick Pass』の取り扱いを開始！**  
～『Visa payWave』『Mastercard® コンタクトレス』も同時に取り扱い開始～

三井住友カード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：久保 健）、株式会社NTTデータ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：岩本 敏男）の2社は、東急不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：大隈 郁仁）、東急不動産SCマネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：佐藤 一志）が運営する、**東急プラザ銀座において、2017年12月1日（金）より、銀聯が提供する非接触IC（NFC）決済であるQuick Pass（クイックパス）の取り扱いを日本で初めて開始いたします。**

Quick Passは、既に中国で広く利用されている非接触決済であり、1000万店の加盟店で取り扱われている銀聯の決済方式です。香港、マカオ、台湾、シンガポール、オーストラリア、アラブ首長国連邦、ロシア、ギリシャなど10以上の国と地域でもQuick Pass決済が利用可能となりました。全世界で30億枚のQuick Pass機能がついているICカードが発行されています。銀聯カード会員はNFC機能付きのスマートフォンにおいて専用アプリと紐付けることにより、スマートフォンでのQuick Pass決済が可能となります。近年中国国内では、決済時にカードを用いず、スマートフォンによるモバイル決済が拡大しておりますが、今回の対応により訪日中国人が中国国内で慣れた決済方式を日本でもご利用いただけるようになります。

また、今回のQuick Pass導入に伴い、銀聯国際有限公司（本社：中国上海、CEO：蔡剣波）と共同で、当該施設におきましてキャンペーンを実施する予定です。（1月中旬、春節前に開始予定）キャンペーンは、店頭での1万円以上のQuick Pass利用金額から2,000円を割引く内容となっており、Quick Passの利用促進を図って参ります。

東急プラザ銀座では、株式会社NTTデータが提供する加盟店向けクラウド決済サービス「CAFIS Arch」を導入しており、クレジットカードをはじめとした様々なインバウンド決済を導入しております。今回のQuick Pass導入に合わせて、同じく国際ブランドの展開する非接触決済サービスである『Visa payWave』や『Mastercard® コンタクトレス』の取り扱いも開始いたします。

今後も、各社とも訪日外国人観光客の利便性と、日本におけるインバウンド消費拡大に努めて参ります。

\*「CAFIS Arch」は日本国内における株式会社NTTデータの登録商標です。

\*その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

\*Visa payWaveは、日本国内を含む世界71の国と地域で展開されている、世界基準のセキュリティ技術であるEMVの認証技術を活用した、かざすだけで支払いが可能な非接触決済機能です。

\*「Mastercard® コンタクトレス」は、Mastercardが提供する非接触決済サービスです。